

マロニエ医療福祉専門学校同窓会総会

平成30年度

日 時：平成30年6月23日（土）

18：30～

場 所： ニュー・アプロニー

マロニエ医療福祉専門学校同窓会総会

日 時：平成30年6月23日（土） 18：30

受付開始 18：00

場 所：ニュー・アプロニー

次 第

- 進行（幹事） 中島 賢二
1. 開会のことば 副会長 日原 芳行
 2. 会長あいさつ 会長 松島 陵介
 3. 名誉会長あいさつ 校長 五十嵐 トヨ子
 4. 議長選出
 5. 議 事
 - 第1号議案 「2017年度事業報告」 (会計事務) 中津原 聖
 - 第2号議案 「2017年度監査報告」 (会計監査) 高下 太朗
佐藤 貴
 - 第3号議案 「会則変更について」 (会計事務) 中津原 聖
 - 第4号議案 「2018年度事業計画(案)」 (会計事務) 中津原 聖
 - 第5号議案 「2018年度予算(案)」 (会計事務) 中津原 聖
 - 第6号議案 「役員改選」 (幹事) 中島 賢二
 - その他 「質疑応答」 (幹事) 中島 賢二
 6. 閉会のことば 副会長 尾崎 美希

懇 親 会

第1号議案 「2017年度事業報告」

(1) 総会 平成29年度 6月17日開催

(34名参加、内教職員7名)

(2) 卒後支援

① 助産学科

・ホームカミングデイ

卒業生の活動状況を把握し接点を持つことで、在校生の学習意欲の向上及び助産師を目指すうえでの動機付けの機会とする。

第1回 29年 6/23 (卒業生10名、在校生24名、教員5名参加)

第2回 12/18 (卒業生9名、在校生23名、教員4名参加)

② 作業療法学科

・作業療法研究会 (役員会含む)

第1回 29年 11/24 (10名参加)

第2回 30年1/29 (5名参加)

第3回 2/23 (9名参加)

(3) 在校生支援

- ・ 国家試験を受験する在校生（介護、福祉心理、理学、作業、看護、助産、看護通信の各学科）に激励費（弁当代）として一日1000円支給。また、既卒の国家試験受験者（但し、申告があり手渡し可能な者）にも同額支給。
- ・ 国家試験付き添いの教員分の激励費（学生と同額）及び交通費・宿泊費（学校規定内）支給。

(4) 「うづま祭」での、栃木市内福祉施設の授産物販売

第2号議案「2017年度財務報告」

平成30年5月26日現在

項 目	金 額	備 考
定期性預金	5,019,170	足利銀行
定期性預金	2,014,917	ゆうちょ銀行
普通預金	6,063,574	足利銀行
現 金	476,359	
合 計	13,574,020	

(監査報告)

定期性預金証書、普通預金通帳、現金出納簿、現金、領収書及び関係書類を精査しましたところ、適正に処理されていることを認めます。

平成30年5月26日

監事 佐藤 貴
高下 太郎

第3号議案 「会則変更」

マロニエ同窓会 会則（案）

第1条 （名称）

本会は、マロニエ同窓会（以下「本会」という）と称する。

第2条 （事務局）

本会事務局は、マロニエ医療福祉専門学校内（栃木市今泉町2-6-22）におく。

第3条 （目的）

本会は、会員間の親睦を図ると共に、会員が相互に社会資源として活用しあい、併せてマロニエ医療福祉専門学校（以下「母校」という）の発展に寄与することを目的とする。

第4条 （事業）

本会は、前条の目的達成のために次の事業を行う。

- 1) 総会、親睦会、研究会の開催
- 2) 各種講演会、研修事業の開催
- 3) 会員名簿の整理と連絡調整
- 4) 母校の発展に必要な事業に対する支援、協力事業
- 5) 準会員に役立つ支援事業
- 6) 会報の発行、ホームページの作成・充実
- 7) 研修旅行の実施
- 8) その他、前条の目的達成に必要な事業

第5条 （会員）

本会は、以下の会員で組織する。

- | | | |
|---------|-----------------------------------|------------|
| 1) 正会員 | マロニエ医療福祉専門学校卒業生 | （卒業時、自動加入） |
| 2) 準会員 | マロニエ医療福祉専門学校在校生 | （入学時、自動加入） |
| 3) 特別会員 | マロニエ医療福祉専門学校教職員 | （在職者） |
| 4) 賛助会員 | 本会の趣旨に賛同するもので、会長及び役員の過半数の承認を得たもの。 | |

第6条 （役員・執行部）

本会に以下の役員をおく。

- 1) 会 長 1名
- 2) 副 会 長 若干名
- 3) 会 計 事 務 若干名
- 4) 会 計 監 事 若干名
- 5) 幹 事 若干名
- 5) 顧 問 若干名
- 6) 名 誉 会 長 1名

なお、会計事務は教職員を充てる。

第7条 （役員を選出）

会長、副会長、会計事務、会計監査、幹事、顧問は、執行部において選出し、総会で承認する。

- 2 名誉会長は、マロニエ医療福祉専門学校校長とする。
- 3 役員に欠員が生じた場合、執行部の同意を得て会長が指名し、次の総会において承認を得る。

第8条 （役員職務）

- 1) 会長は、会務を総括し、本会の代表者として母校の行事に参加する。但し、都合により予め職務代行者を定めることができる。
- 2) 副会長は会長を補佐し、会長に事故が合った場合は、その職務を代行する。
- 3) 会計事務は、出納管理および会費納入状況を把握し、予算計画ならびに決算を総会に報告する。
- 4) 会計監事は、会務及び決算を監査し、総会に報告する。
- 5) 幹事は、会務を分掌し、会務の遂行にあたる。
- 6) 顧問は、会長の諮問に応え、または役員会に出席して意見を述べるることができる。
- 7) 名誉会長は、総会の出席および母校との連絡の任にあたる。

第9条 （任期）

役員任期は、3カ年とする。但し、再任は妨げない。

- 2 欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残存期間とする。
- 3 任期満了後も役員を選出できない場合には、後任者が選出されるまで、引き続きその任にあたらねばならない。

第10条 (総会)

総会は、会長が招集し、毎年6月第4土曜日開催を常例とする。

- 2 次の事項は、総会に出席した正会員の過半数の承認を得なければならない。
 - 1) 事業計画および予算に関すること。
 - 2) 事業報告および決算に関すること。
 - 3) 役員を選出に関すること。
 - 4) その他本会の運営に関する重要事項に関すること。

第11条 (会費)

正会員は入会の際、金10,000円の入会費を納入しなければならない。

第12条 (会計)

会計年度は、4月1日から翌年3月31日迄とする。

第13条 (慶弔規定)

役員、特別会員の慶弔に関して祝い金、香典、見舞金等を同窓会費より支出できるものとする。

- 1) 範囲は、役員及び特別会員（マロニエ医療福祉専門学校教職員）とする。
- 2) 金額は、下記の通りとする。

役員本人	(本人及び他の会員から連絡があった場合のみ)	
結婚祝い		10,000円
出産祝い	(本人及び配偶者)	10,000円
死亡香料		10,000円
入院	(7日以上)	10,000円
災害見舞い	(大災害)	10,000円
特別会員	(教職員)	
結婚祝い	(本人)	10,000円
出産祝い	(本人及び配偶者)	10,000円
死亡香料	(本人、配偶者、一親等内の血族)	10,000円
入院	(本人, 7日以上)	10,000円
災害見舞い	(大災害)	10,000円
退職饞別	(本人)	10,000円

※但し、勤続3年未満の者には、支給しない。なお、10年以上の勤続者には、20,000円を加算する。

第14条 (会則の改廃)

本則の改正又は変更は、役員会の発議により、総会に出席した正会員の議決によらなければならない。

附則

1. 本則は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。
2. 本則は、平成 15 年 2 月 1 日から施行する。
3. 本則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。
4. 本則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。
5. 本則は、平成 23 年 3 月 8 日から施行する。
6. 本則は、平成 24 年 6 月 16 日から施行する。
7. 本則は、平成 28 年 6 月 25 日から施行する。
8. 本則は、平成 29 年 6 月 17 日から施行する。
9. 本則は、平成 30 年 6 月 23 日から施行する。

第4号議案 「2018年度事業計画」

2018年度事業計画

(1) 定例事業 (総会)

例年通り実施する (平成30年度:平成30年6月23日)

懇親会費用は、全額本会負担

(2) 卒後支援

学部・学科単位の卒後教育を企画して充実発展させる。

作業療法学科

・作業療法研究会 (SIG認定)

第1回 30年 6月

第2回 7月

第3回 10月

第4回 12月

第5回 31年 2月

※講師:岡田 岳先生 (本校)

小林 幸治先生 (目白大学)

高橋 章郎先生 (首都医校)

※SIG認定・・・日本作業療法士協会認定研究会
(基礎研修ポイント対象)

正会員 (全学科)

・模擬試験半額助成

既卒生の資格未取得者で、模擬試験を受験した者について
模試受験料の半額を償還払いで助成 (但し、事前申告をし、
領収書等を持参した者に限る)

・国家試験受験者激励費支給

既卒生の本年度国家試験受験者に対し、激励費 (弁当代) と
して、1日1000円支給 (社福・精神両資格受験者は2日
分。但し、事前に連絡があり手渡し可能な者)

- ・メディカルオンライン（24時間オンライン図書館）利用
契約先：株式会社メテオ（東京都千代田区、代理店・紀伊
国屋予定）
1000文献60万円（税別）
各学科単位で申請する。なお、大学・所属病院等で利用可能
な場合はそちらを優先すること。

（3）研修事業

正会員対象

- ・救急救命基礎研修
30年度後半に実施予定
- ・その他（随時実施）

（4）準会員支援

- ・国家試験を受験する在校生（介護、福祉心理、理学、作業、
看護、助産、看護通信の各学科）に激励費（弁当代）として
一日1000円支給。（福祉心理は2000円）
- ・助産学科
ホームカミングデイ
第1回 30年 6月
第2回 12月

（5）特別会員支援

- ・国家試験付き添いの教員分の激励費（学生と同額）及び
交通費・宿泊費（学校規定内）支給。
- ・退職者餞別、香典、祝い金等

（6）母校協力事業

- ・入学式、卒業式、戴帽式、小山サテライト開設に生花贈呈
- ・「うづま祭」協力
栃木市内福祉施設の授産物委託販売（チャリティ）
今年度7月22日（日）開催

(7) 名簿整理・名簿管理委託

委託先：株式会社同窓会事務局（東京都足立区）
名簿作成・お知らせのハガキ作成、発送

(8) ホームページ作成

委託先：株式会社同窓会事務局（東京都足立区）
マロニエ医療福専門学校ホームページとリンク
お知らせ、連絡事項等を随時掲載

(9) 会報作成

委託先：株式会社同窓会事務局（東京都足立区）
ホームページ開設のお知らせ、次年度の総会開催のお知らせ時に
会報（4～6頁程度）を送付

(10) 講演会開催

今年度は特別開催（社会福祉学科、福祉心理学科会員主催）予定
講師：佐藤 和男先生
11～12月開催予定、講演後に懇親会開催

※1 各研修会、講演会、研究会、チャリティ事業等の後に行われる懇親会・
慰労会については、本会から助成があるものとする

※2 検討課題

(1) 研修旅行開催及び助成

正会員対象
施設、先進地視察及び懇親（日帰りまたは1泊2日）
数年に一度実施、一部自己負担有

(2) キャリア・アドバイザーの創設

(3) 同窓会のミッション（使命）、ビジョン（目指すべき姿）の策定

(4) 地域貢献活動

(5) 記念誌発行（25周年、30周年）

第5号議案「2018年度予算」

2018年度予算

【収入の部】

科目	予算額	内訳
会費	2,750,000	1万円×275人
合計	2,750,000	

【支出の部】

科目	予算額	内訳
総会費	300,000	5千円×60人
雑費	40,000	印刷費(一面7円) 通信費(郵便代等) 消耗品費
学祭・慰労会関係	100,000	慰労会、物販買取、役員会等
餞別	80,000	
返金	200,000	退学・留年者
香典	20,000	
祝い金	50,000	
見舞い	20,000	
研究会費	250,000	作業、助産学科
生花代	50,000	入学式、卒業式、戴帽式
激励費	400,000	学生×300人、教員分10万円
管理費	120,000	月額1万(名簿管理、HP管理)
メディカルオンライン	650,000	年間1000文献
講演会・研修費	200,000	会場費、備品使用料 謝礼、交通費、懇親会費等
模擬試験補助	100,000	半額援助
研修旅行補助・予備費	170,000	未実施の場合繰り越し
合計	2,750,000	

収入の部合計	2,750,000
支出の部合計	2,750,000

【特別支出】

科目	予算額	内訳
名簿整理・作成、ホームページ作成、印刷費、通信費、雑費	2,000,000	(株)同窓会事務局に依頼
合計	2,000,000	

第6号議案「役員改選」

平成30年度マロニエ同窓会新役員

会 長	松島 陵介
副会長	日原 芳行
副会長	尾崎 美希
名誉会長（校長）	五十嵐 トヨ子
顧 問	佐藤 和男
会計監事	佐藤 貴
会計監事	高下 太朗
幹 事	中島 賢二
幹 事	野尻 真生
幹 事	笠木 広志
幹 事	太田 浩史
幹 事	茂木 久
会計事務・幹事	中津原 聖